伊達商工会議所 景気動向調査 報告書 (令和4年度第二四半期)

1. 目的

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

2. 調査対象

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業(以下「調査対象業種」という。)に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計79件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対	象企業数	調	
	件数	構成比	件数	回答率
製造業	7	8.9%	5 (7)	71.4% (100.0%)
建設業	31	39.2%	30 (29)	96.8% (93.5%)
卸売業	5	6.3%	5 (5)	100.0% (100.0%)
小売業	17	21.5%	15 (17)	88.2% (100.0%)
サービス業	19	24.1%	18 (17)	94.7% (89.5%)
合計	79	100.0%	73 (75)	92.4% (94.9%)

^{※()} 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

3. 調査内容

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査 結果が比較可能な項目である業況(自社)、売上額(建設業は完成工事(請負工事)額)、採算(経常 利益)、資金繰り、従業員(含 臨時・パート)について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期 の見通しについて調査しています。

なお、業況(自社)、採算(経常利益)、従業員(含 臨時・パート)の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

4. 調査期間

4月~6月(第一四半期)、7月~9月(第二四半期)、10月~12月(第三四半期)、1月~3月(第四四半期)まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和4年9月、令和4年7月~9月期実績と令和4年10月~12月期の見通しについて調査しました。

5. 調査方法

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日(1日)に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月(例:第一四半期の場合6月)の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましてはメールにて、Webを希望したところはWebにて回答をいただいております。

6. 分析手法

DIという手法により分析しました。

【DIとは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加(上昇、好転)」と答えた企業割合から「減少(低下、悪化)」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が 30%、「不変」と答えた企業の割合が 60%、「減少」と答えた企業の割合が 10%となった場合、DI 値は 30-10=20 ポイントとなります。

DI は 0 を中心として 100 と▲100 の間で変動します。 0 を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。 従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

7. 調査結果

(1) 業況判断DI

		今期結果		来期見通し			
		4年7月~9月期		4年10月~12月期			
	今期の水準	前期比	前年同期比	今期比 前年同期比			
	4年7月~9月期	4年4月~6月期に比べ	3年7月~9月期に比べ	4年7月~9月期に比べ	3年10月~12月期に比べ		
製造業	▲ 60. 0 (▲ 57. 1)	▲ 20. 0 (▲ 42. 8)	▲ 60. 0 (▲ 42. 8)	▲ 40. 0 (▲ 28. 5)	▲ 20.0 (▲ 42.8)		
建設業	▲ 20. 0 (▲ 6. 9)	3.3 (0.0)	▲ 16. 7 (0.0)	▲ 3.4 (▲ 6.9)	▲ 6.7 (0.0)		
卸売業	▲ 40. 0 (▲ 20. 0)	▲ 60. 0 (20. 0)	▲ 40. 0 (0.0)	▲ 60. 0 (▲ 40. 0)	▲ 20.0 (▲ 40.0)		
小売業	▲ 33. 3 (▲ 35. 3)	6. 6 (▲ 23. 6)	▲ 26. 7 (▲ 29. 4)	0.0 (0.0)	▲ 6.7 (▲ 5.9)		
サービス業	▲ 5. 5 (▲ 17. 6)	5.6 (35.3)	5.6 (17.7)	▲ 16. 7 (11. 7)	0.0 (5.9)		
全業種	▲ 23. 2 (▲ 21. 3)	▲ 1.4 (0.0)	▲ 17.8 (▲ 6.7)	▲ 12. 3 (▲ 5. 3)	▲ 6.9 (▲ 6.6)		

^{※()} 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

① 今期の業況判断

今期(令和4年7月~9月期)の水準は、全業種D I (「良い」 — 「悪い」)値で \triangle 23.2 ポイント(前期差1.9 ポイント減)となり、前回調査時(令和4年4月~6月期)とほぼ変わりはない。これで14期連続のマイナスとなった。

業種別では、今期も全業種でマイナスとなり、コロナ禍により経済への影響が出始めた令和2年1月~3月期以来、11期連続の全業種マイナスとなっている。特に小売業は、▲33.3ポイント(前期差2.0ポイント増)と、本調査開始(平成30年4月~6月期)以来18期連続のマイナスとなった。

前期(令和4年4月~6月期)比は、全業種D I (「好転」 — 「悪化」)値で \blacktriangle 1.4ポイント(前期差1.4ポイント減)となり、こちらも前回調査時とほぼ変わりはない。

業種別では、製造業・小売業で改善が見られるものの、卸売業▲60.0 ポイント(前期差80.0 ポイント減)・サービス業5.6 ポイント(前期差29.7 ポイント減) は大きく後退した。

前年同期(令和3年7月~9月期)比は、全業種D I (「好転」 — 「悪化」)値で \triangle 17.8 ポイント(前期差 11.1 ポイント減)となり、これで 15 期連続のマイナスとなった。

業種別では、サービス業のみ 5.6 ポイント (前期差 12.1 ポイント減) とプラスではあるが、小売業を除いては前回調査時より悪化している。製造業で 15 期連続、小売業では本調査開始以来、18 期連続のマイナスとなっている。

② 来期の見通し

今期(令和4年7月~9月期)比は、全業種DI(「好転」 - 「悪化」)値で \triangle 12.3 ポイント(前期 差 7.0 ポイント減)と、前回調査時よりやや悪化した。これで 13 期連続のマイナスとなっている。

業種別では、サービス業で▲16.7 ポイント(前期差28.4 ポイント減)とマイナスに転じ、製造業・ 卸売業でマイナスの値が悪化した。ここからは、「新型コロナウイルス感染の状況は落ち着き、業況が 改善するる」という期待はうかがえない。

前年同期(令和3年10月~12月期)比は、全業種DI値で \blacktriangle 6.9ポイント(前期差0.3ポイント 減)となり、前回調査時と比べほぼ変わりはない。これで16期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業で▲20.0 ポイント(前期差 22.8 ポイント増)・卸売業で同(前期差 20.0 ポイント増)とマイナスではあるものの改善が見られた。

(2) 売上額D I

	今期	来期見通し									
	4年7月	~9月期	4年10月~12月期								
	前期比	前年同期比									
	4年4月~6月期に比べ	3年7月~9月期に比べ	3年10月~12月期に比べ								
製造業	0.0 (•71.4)	▲ 40. 0 (▲ 14. 3)	▲ 20.0 (▲ 42.8)								
建設業	3. 3 (▲10. 4)	▲ 16.6 (10.3)	▲ 10.0 (0.0)								
卸売業	▲ 60. 0 (20. 0)	▲ 40. 0 (▲ 20. 0)	▲ 20.0 (▲ 40.0)								
小売業	6. 7 (▲ 29. 4)	▲ 6. 7 (▲ 17. 7)	6. 7 (5. 9)								
サービス業	22.2 (29.4)	22. 2 (17. 7)	16.7 (0.0)								
全業種	4. 1 (▲ 9. 3)	▲ 8.2 (1.3)	▲ 1.4 (▲ 5.3)								

^{※()} 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

① 今期の売上の動向

前期(令和4年4月~6月期) 比は、全業種DI(「増加」-「減少」)値で4.1ポイント(前期差13.4ポイント増)と、平成30年10月~12月期以来15期振りのプラスとなった。

業種別では、卸売業のみマイナスで、製造業・建設業・小売業では改善が見られた。小売業が 6.7 ポイント (前期差 36.1 ポイント増)とプラスとなったのは、平成 30 年 4 月~6 月期以来 17 期振りとなる。

前年同期(令和3年7月~9月期) 比は、全業種DI(「増加」-「減少」)値で▲8.2ポイント(前期差9.5ポイント減)となり、再びマイナスに転じた。

業種別では、小売業・サービス業で増加し、製造業・建設業・卸売業で減少した。

このことから、全体を通した売上は、前期と比べると増加したが、前年同期と比べると減少したこととなる。

② 来期の見通し

前年同期(令和3年10月~12月期)比は、全業種DI(「増加」-「減少」)値で \blacktriangle 1.4ポイント(前期差3.9ポイント増)となり、前回調査時(令和4年4月~6月期)と比べわずかに改善した。しかしながら、これで16期連続のマイナスとなる。

業種別では、小売業で6.7ポイント(前期差0.8ポイント増)とプラス、サービス業で16.7ポイント(前期差16.7ポイント増)とプラスに転じ、製造業・卸売業はマイナスではあるが改善が見られた。建設業は▲10.0ポイント(前期差10.0ポイント減)と減少を見込んでいる。このことから、業況の改善に対する期待は薄いが、「わずかながらも売上が増加する。」という期待がうかがえた。

(3) 採算(経常利益) D I

	今其	朋結果	来期見通し		
	4年7月	月~9月期	4年10月~12月期		
	今期の水準	前年同期比	前年同期比		
	4年7月~9月期	3年7月~9月期に比べ	3年10月~12月期に比べ		
製造業	▲ 20. 0 (▲ 57. 1)	▲ 60.0 (▲ 71.4)	▲ 40. 0 (▲ 57. 1)		
建設業	20.0 (17.2)	▲ 33.4 (6.9)	▲ 13. 3 (▲ 13. 8)		
卸売業	0.0 (\$\textbf{\Delta}20.0)	▲ 20.0 (0.0)	▲ 20.0 (▲ 40.0)		
小売業	▲ 40.0 (0.0)	▲ 40.0 (▲ 35.3)	▲ 40. 0 (▲ 23. 5)		
サービス業	44.4 (29.4)	5.5 (0.0)	▲ 5. 5 (▲ 17. 7)		
全業種	9.6 (6.7)	▲ 26.0 (▲ 12.0)	▲ 19. 1 (▲ 22. 7)		

※() 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

① 今期の採算(経常利益)の動向

今期(令和4年7~9月)の水準は、全業種D I (「黒字」 – 「赤字」) 値で 9.6 ポイント (前期差 2.9 ポイント増)と、2 期連続のプラスとなった。

業種別では、建設業・サービス業はプラスで、小売業は▲40.0ポイント(前期差40.0ポイント減)と再びマイナスに転じ、更には、本調査開始(平成30年4月~6月期)以来最大のマイナス値を記録することとなった。小売業における「今期直面している経営上の問題点」として、「仕入単価の上昇」や「人件費の増加」が上位にあがっており、販売価格に転嫁できていない一方、人手不足対策による人員確保や賃金引上げで人件費が増加し、利益が圧迫されている企業が多いようだ。

前年同期(令和 3年 7月~ 9月期)比は、全業種D I (「好転」 - 「悪化」)値で \blacktriangle 26.0 ポイント(前期差 14.0 ポイント減)となり、再び下降が始まった。これで 15 期連続のマイナスとなる。

業種別では、サービス業のみプラスで、建設業・卸売業はマイナスに転じ、サービス業を除いては 前年同期よりも利益が減少している企業が多いこととなる。

なお、製造業は15期連続、小売業は本調査開始以来18期連続のマイナスとなった。

② 来期の見通し

前年同期(令和 3 年 10 月~12 月期)比は、全業種D I (「好転」 - 「悪化」)値で \blacktriangle 19. 1 ポイント (前期差 3.6 ポイント増)と、前回調査時と比べほぼ変わりはない。これで本調査開始以来 18 期連続のマイナスである。

業種別では、3期連続の全業種マイナスで、全体的には長引くコロナ禍やロシアによるウクライナ 侵攻、原油価格・物価高騰や急激に進んだ円安の影響が続き、「引き続き利益を圧迫する。」と見てい る企業が多いようだ。

(4) 資金繰りDI

	今期	朋結果	来期見通し		
	4年7月	月~9月期	4年10月~12月期		
	前期比	前年同期比			
	4年4月~6月期に比べ	3年7月~9月期に比べ	3年10月~12月期に比べ		
製造業	▲ 20. 0 (▲ 28. 6)	0.0 (\$\textbf{\Delta}28.6)	20.0 (42.9)		
建設業	▲ 6.7 (6.9)	0. 0 (▲ 3. 4)	▲ 10.0 (▲ 3.4)		
卸売業	40.0 (20.0)	40.0 (0.0)	20.0 (\$\textbf{\Delta}20.0)		
小売業	▲ 6.6 (0.0)	▲ 13.3 (▲ 11.7)	▲ 13.3 (▲ 17.6)		
サービス業	5. 6 (5. 9)	5.5 (0.0)	0. 0 (▲ 5. 9)		
全業種	▲ 1.4 (2.6)	1. 4 (▲6. 7)	▲ 4. 1 (▲ 12. 0)		

※() 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

① 今期の資金繰りの動向

前期(令和4年4月~6月期) 比は、全業種D I (「好転」 - 「悪化」) 値で \blacktriangle 1.4ポイント(前期差4.0ポイント減) となり、再びマイナスに転じた。

業種別では、建設業・小売業でマイナスに転じている。

前年同期(令和3年7月~9月期) 比は、全業種DI(「好転」-「悪化」)値で1.4ポイント(前期差8.1ポイント増)となり、令和2年10月~12月期以来7期振りのプラスとなった。

業種別では、製造業・建設業でマイナス値が解消され、卸売業・サービス業でプラスとなった。

② 来期の見通し

前年同期(令和3年10月~12月期) 比は、全業種DI(「好転」-「悪化」)値で▲4.1ポイント(前期差7.9ポイント増)となり、改善は見られるものの、これで15期連続のマイナスとなった。業種別では、製造業・卸売業でプラスに転じ、サービス業のマイナスが解消された。製造業においては16期連続のマイナスが解消された。

(5) 従業員(含 臨時・パート) D I

	7 12 1 1 1 1 1									
	今期	結果	来期見通し							
	4年7月	~9月期	4年10月~12月期							
	今期の水準	今期の水準 前年同期比								
	4年7月~9月期	3年7月~9月期に比べ	3年10月~12月期に比べ							
製造業	0.0 (\$\textbf{\textit{\textbf{\textit{28.6}}}\)	▲ 20.0 (▲ 42.9)	0. 0 (▲ 42. 9)							
建設業	▲ 60. 0 (▲ 55. 2)	0.0 (0.0)	▲ 6. 7 (▲ 6. 9)							
卸売業	▲ 20.0 (▲ 60.0)	▲ 20.0 (▲ 20.0)	▲ 20.0 (▲ 20.0)							
小売業	▲ 26.6 (▲ 47.1)	▲ 13.3 (▲ 35.3)	▲ 13.3 (0.0)							
サービス業	▲ 55.6 (▲ 70.6)	▲ 22. 2 (▲ 17. 7)	▲ 16. 7 (11. 7)							
全業種	▲ 45. 2 (▲ 54. 7)	▲ 11. 0 (▲ 17. 4)	▲ 10.9 (▲ 5.3)							

^{※()} 内は前回調査時(令和4年4月~6月期)の数値です。

① 今期の従業員の動向

今期(令和4年7月~9月期)の水準は、全業種D I (「過剰」 - 「不足」)値で \blacktriangle 45.2 ポイント (前期差 9.5 ポイント増)となり、これで本調査開始(平成 30 年 4 月~6 月期)以来 18 期連続の マイナスとなった。

業種別では、製造業でマイナス値が解消されたものの、建設業・サービス業においては、相変わらず高いマイナス値を示している。建設業・小売業・サービス業においては本調査開始以来 18 期連続のマイナスとなった。「今期直面している経営上の問題点」として、「従業員の確保難」が建設業・卸売業・小売業・サービス業で上位にあがっており、人手不足は深刻だ。

前年同期(令和3年7月~9月期)比は、全業種DI(「増加」-「減少」)値で \blacktriangle 11.0ポイント(前期差6.4ポイント減)となり、マイナス値はわずかに改善した。

業種別では、建設業で2期連続の0.0ポイントとなった。

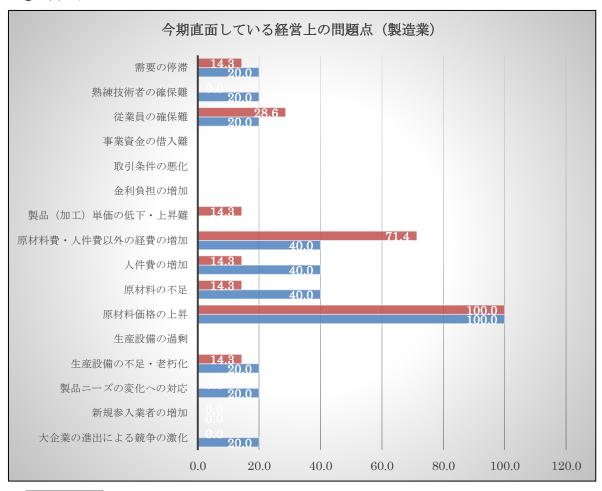
② 来期の見通し

前年同期(令和 3 年 10 月~12 月期)比は、全業種D I (「増加」-「減少」)値で \blacktriangle 10.9 ポイント(前期差 5.6 ポイント減)となり、再び減少が始まった。これで本調査開始以来 18 期連続のマイナスとなっている。

業種別では、製造業でマイナスが解消されたものの、小売業・サービス業で再びマイナスに転じ、調査の結果から、コロナ禍の影響を受けながらも人手不足の状況に変わりはないようだ。

(6) 今期直面している経営上の問題点

① 製造業



は前回調査時(令和4年4月~6月期) は今回調査時(令和4年7月~9月期)

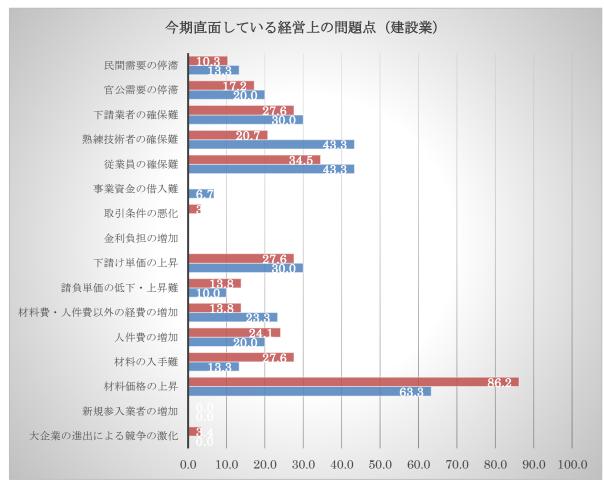
今期の製造業における経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」100.0% (前期差なし) が最も高く、「原材料費・人件費以外の経費の増加」40.0% (前期差31.4%減)・「人件費の増加」同 (前期差25.7%増)・「原材料の不足」同 (同) と続いた。

前回調査時(令和4年4月~6月期) も、「原材料価格の上昇」が最も高く、4期連続の 100.0%となった。続いて「原材料費・人件費以外の経費の増加」も高かく、「人件費の増加」が再浮上し、「原材料の不足」は初めて上位にあがった。

一方、「従業員の確保難」は、今回下降した。

なお、「原材料価格の上昇」等「材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、全業種で上位にあがっており、「人件費の増加」は、卸売業・小売業・サービス業で上位にあがっている。

② 建設業

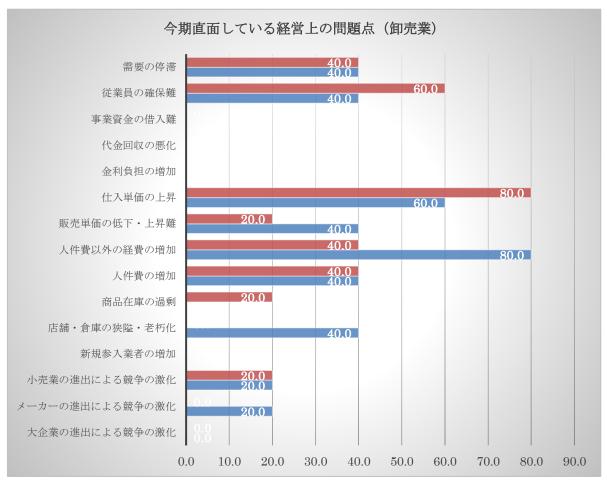


は前回調査時(令和4年4月~6月期) は今回調査時(令和4年7月~9月期)

今期の建設業における経営上の問題点は、「材料価格の上昇」63.3%(前期差22.9%減)が最も高く、「熟練技術者の確保難」43.3%(前期差22.6%増)・「従業員の確保難」同(前期差8.8%増)と続いた。前回調査時(令和4年4月~6月期)も、「材料価格の上昇」が最も高く、「従業員の確保難」も高かった。「従業員の確保難」は、本調査開始(平成30年4月~6月期)以来18期連続で上位にあがっている。「熟練技術者の確保難」は再浮上した。

なお、「材料価格の上昇」等「原材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は全業種で上位にあがっており、「従業員の確保難」は卸売業・小売業・サービス業で上位にあがっている。

③ 卸売業



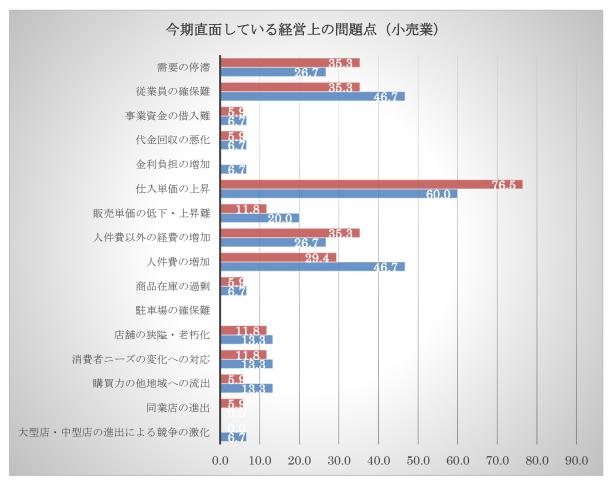
は前回調査時(令和4年4月~6月期) は今回調査時(令和4年7月~9月期)

今期の卸売業における経営上の問題点は、「人件費以外の経費の増加」80.0%(前期差40.0%増)が最も高く、「仕入単価の上昇」60.0%(前期差20.0%減)、「需要の停滞」40.0%(前期差なし)・「従業員の確保難」同(前期差20.0%減)・「販売単価の低下・上昇難」同(同)・「人件費の増加」同(前期差なし)・「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」同(前期差40.0%増)と続いた。

前回調査時(令和4年4月~6月期)も、「需要の停滞」・「従業員の確保難」・「仕入単価の上昇」・「人件費以外の経費の増加」・「人件費の増加」は高かった。今回、「販売単価の低下・上昇難」・「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」が再浮上した。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は全業種で上位にあがっており、「従業員の確保難」は、建設業・小売業・サービス業でも上位にあがっている。 「人件費の増加」は、製造業・小売業・サービス業で上位にあがっている。

④ 小売業

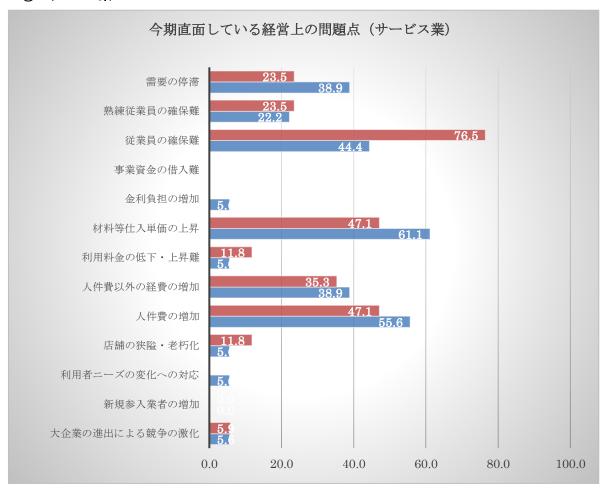


は前回調査時(令和4年4月~6月期) は今回調査時(令和4年7月~9月期)

今期の小売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」60.0%(前期差 16.5%減)が最も高く、「従業員の確保難」46.7%(前期差 11.4%増)・「人件費の増加」同(前期差 17.3%増)と続いた。前回調査時(令和4年4月~6月期)も、「仕入単価の上昇」が最も高く、「従業員の確保難」も高かった。「人件費の増加」は再浮上した。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、全業種で上位にあがっており、「従業員の確保難」は、建設業・卸売業・サービス業でも上位にあがっている。 「人件費の増加」は、製造業・卸売業・サービス業で上位にあがっている。

⑤ サービス業



は前回調査時(令和4年4月~6月期) は今回調査時(令和4年7月~9月期)

今期のサービス業における経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」61.1% (前期差 14.0%増) が最も高く、「人件費の増加」55.6% (前期差 8.5%増)、「従業員の確保難」44.4% (前期差 32.1%減) と続いた。

前回調査時(令和4年4月~6月期)も、「材料等仕入単価の上昇」・「人件費の増加」・「従業員の確保難」は高かった。「人件費の増加」は、これで17期連続上位にあがっている。

なお、「材料等仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・仕入単価の上昇」は、全業種で上位にあがっており、「従業員の確保難」は、建設業・卸売業・小売業でも上位にあがっている。「人件費の増加」は、製造業・卸売業・小売業で上位にあがっている。

DI時系列表

1. 業況判断 D I

(1) 今期結果

		A141-1 > 1 >								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
今	製造業	▲ 71.4	▲ 57. 1	▲ 42.9	▲ 100.0	▲ 66. 7	▲ 57.1	▲ 57. 1	▲ 57.1	▲ 60.0
期	建設業	▲ 14. 3	▲ 6.6	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 34.5	▲ 26.6	▲ 23.3	▲ 6.9	▲ 20.0
かの	卸売業	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 62. 5	▲ 28.6	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 73.3	▲ 38.5	▲ 56. 3	▲ 35.3	▲ 33.3
水	サービス業	▲ 47.1	▲ 26.6	▲ 46. 2	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 11.8	▲ 52. 9	▲ 17.6	▲ 5. 5
準	全業種	▲ 41. 1	▲ 24.3	▲ 29.4	▲ 36.8	▲ 47.2	▲ 30.6	▲ 44.0	▲ 21.3	▲ 23. 2
	製造業	▲ 14.3	▲ 57. 1	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 57. 1	▲ 42.8	▲ 20.0
前	建設業	3. 5	3. 3	▲ 14.3	▲ 19. 3	0.0	▲ 13.4	▲ 30.0	0.0	3. 3
期	卸売業	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0
地比	小売業	6.2	0.0	▲ 25.0	▲ 66. 7	▲ 68.7	▲ 26.7	▲ 31. 2	▲ 23.6	6.6
ഥ	サービス業	0.0	▲ 46. 7	▲ 38.5	5. 5	▲ 11.1	▲ 23.5	▲ 35. 3	35. 3	5. 6
	全業種	4. 1	▲ 17. 1	▲ 29.4	▲ 22.3	▲ 20.6	▲ 24.3	▲ 37.3	0.0	▲ 1.4
前	製造業	▲ 85. 7	▲ 57. 1	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 42.8	▲ 60.0
年	建設業	▲ 21.5	▲ 10.0	▲ 10.8	▲ 6.4	▲ 17.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16. 7
同	卸売業	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 40.0
期	小売業	▲ 68. 7	▲ 35. 7	▲ 37.5	▲ 46. 6	▲ 81.3	▲ 33.3	▲ 62. 5	▲ 29.4	▲ 26. 7
	サービス業	▲ 58.8	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 5.6	▲ 44. 4	5. 9	▲ 41. 1	17. 7	5. 6
比	全業種	▲ 49. 3	▲ 28.6	▲ 26.5	▲ 18. 4	▲ 39. 7	▲ 23.0	▲ 40.0	▲ 6.7	▲ 17.8
((2) 来	期見通し								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
	製造業	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 42.9	16. 6	▲ 85.7	▲ 85. 7	▲ 28.5	▲ 40.0
今	建設業	3. 5	▲ 20.0	▲ 21.4	9. 7	▲ 27.6	▲ 36.7	▲ 30.0	▲ 6.9	▲ 3.4
期	卸売業	▲ 20.0	▲ 75.0	0.0	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 80.0	20.0	▲ 40.0	▲ 60.0
比	小売業	18.8	▲ 42.9	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 26.7	▲ 12.5	0.0	0.0
7	サービス業	▲ 17.6	▲ 40.0	0.0	5. 6	▲ 27.7	▲ 5.9	11.8	11. 7	▲ 16. 7
	全業種	▲ 2. 7	▲ 37. 2	▲ 25.0	▲ 9.2	▲ 21.9	▲ 35.1	▲ 18. 7	▲ 5.3	▲ 12. 3
前	製造業	▲ 85. 7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 57. 1	▲ 42.8	▲ 20.0
年	建設業	3.6	▲ 16. 7	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 38.0	▲ 43.3	▲ 40.0	0.0	▲ 6.7
同	卸売業	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0
期	小売業	▲ 43.8	▲ 64.3	▲ 18. 7	▲ 20.0	▲ 43.8	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 6.7
	サービス業	▲ 52.9	▲ 46.6	7.7	▲ 11. 1	▲ 27.7	5. 9	▲ 11.8	5. 9	0.0
比	仝業種	▲ 32 9	A 40 0	▲ 20 6	▲ 22 4	▲ 37 0	▲ 36.5	▲ 34 7	A 6 6	A 6.9

▲ 22.4

▲ 50.0 ▲ 43.8 ▲ 27.7 ▲ 37.0

▲ 36.5

▲ 34.7

▲ 6.6

▲ 6.9

2. 売上額 D I

(1) 今期結果

▲ 40.0

▲ 43.8 ▲ 52.9 ▲ 32.9

▲ 25.0 ▲ 18.7 7.7 ▲ 20.6

	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
	製造業	▲ 14. 3	▲ 57. 1	▲ 85. 7	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 57. 1	▲ 71.4	0.0
前	建設業	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16. 1	3. 4	▲ 16. 7	▲ 23.3	▲ 10.4	3. 3
期	卸売業	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	75. 0	▲ 40.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0
州	小売業	0.0	▲ 7.2	▲ 12.5	▲ 80.0	▲ 68.7	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 29.4	6. 7
IL.	サービス業	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 53.8	22. 2	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 47.0	29. 4	22. 2
	全業種	0.0	▲ 27. 2	▲ 26.5	▲ 19.8	▲ 19. 2	▲ 25. 7	▲ 34. 7	▲ 9.3	4. 1
前	製造業	▲ 85. 7	▲ 57. 1	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 14.3	▲ 40.0
在	建設業	▲ 17.9	▲ 30.0	▲ 21.4	▲ 6. 5	▲ 27.6	▲ 30.0	▲ 26. 7	10. 3	▲ 16.6
同	卸売業	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	25. 0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0
期	小売業	▲ 68.8	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 66. 6	▲ 81.3	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 17.7	▲ 6.7
州山	サービス業	▲ 58.8	▲ 13.4	▲ 46. 1	0.0	▲ 61.1	▲ 11.8	▲ 41. 1	17. 7	22. 2
ഥ	全業種	▲ 49. 3	▲ 35. 7	▲ 35.3	▲ 21.0	▲ 46.6	▲ 27.0	▲ 40.0	1. 3	▲ 8.2
((- / / 1 +/	期見通し								
	光纸	DO 7 0	DO 10 10	DO 1 0	D2 4 C	D2 7 0	D2 10 10	D4 1 2	D4 4 C	D4 7 0

_	<u> </u>	777070								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
前	製造業	▲ 85. 7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85. 7	▲ 33.3	▲ 85. 7	▲ 57. 1	▲ 42.8	▲ 20.0
年	建設業	▲ 7.2	▲ 10.0	▲ 14. 2	▲ 9.7	▲ 31.1	▲ 50.0	▲ 53. 3	0.0	▲ 10.0
同	卸売業	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0
期	小売業	▲ 56. 3	▲ 64. 3	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 25.0	5. 9	6. 7
	1 1 L A = X	▲ 47.0	▲ 53.3	0.0	▲ 11.1	▲ 27.8	0.0	▲ 11.8	0.0	16.7
比	全業種	▲ 38.3	▲ 38.6	▲ 22. 1	▲ 26.4	▲ 35.6	▲ 39. 2	▲ 38. 7	▲ 5.3	▲ 1.4

3. 採算(経常利益)DI (1) 今期結果

		7								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
今	製造業	▲ 42. 9	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 42.8	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 71.4	▲ 57. 1	▲ 20.0
期	建設業	17. 9	23. 3	0.0	▲ 3. 2	6. 9	10.0	3.4	17. 2	20.0
(D)	卸売業	0.0	50.0	▲ 25.0	0.0	25. 0	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0	0.0
水	小売業	▲ 6. 2	7. 2	18.8	▲ 6. 7	▲ 26.7	▲ 7.7	▲ 25. 0	0.0	▲ 40.0
準	サービス業	5. 9	▲ 6. 7	▲ 7.7	0.0	▲ 5. 5	5. 9	▲ 5. 9	29. 4	44. 4
142	全業種	2.8	10.0	▲ 5.9	▲ 6.6	▲ 5.6	0.0	▲ 16.0	6. 7	9. 6
前	製造業	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 28.6	▲ 57. 1	▲ 66. 7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 60.0
年	建設業	▲ 10. 7	▲ 16. 7	▲ 10.7	▲ 12.9	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 20.0	6. 9	▲ 33. 4
同	卸売業	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 20.0
期	小売業	▲ 62. 5	▲ 57. 1	▲ 37.5	▲ 60.0	▲ 68.8	▲ 53.3	▲ 56. 2	▲ 35.3	▲ 40.0
比	サービス業	▲ 58.8	▲ 20.0	▲ 38.5	▲ 22. 2	▲ 27.7	▲ 17.6	▲ 58.8	0.0	5. 5
レレ	全業種	▲ 43.8	▲ 31.4	▲ 26.5	▲ 27.6	▲ 34.3	▲ 39. 2	▲ 45. 3	▲ 12.0	▲ 26. 0
(2) 来	期見通し								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
前	製造業	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85. 7	▲ 50.0	▲ 71.4	▲ 85. 7	▲ 57.1	▲ 40.0
年	建設業	▲ 10.8	▲ 6.6	▲ 17.8	▲ 6.5	▲ 34.5	▲ 53.4	▲ 46. 7	▲ 13.8	▲ 13. 3
同	卸売業	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0
期	小売業	▲ 50.0	▲ 57. 1	▲ 31. 2	▲ 33. 4	▲ 62. 5	▲ 60.0	▲ 25. 0	▲ 23.5	▲ 40.0
地比	サービス業	▲ 47.0	▲ 53. 3	▲ 7.7	▲ 27. 7	▲ 33.3	0.0	▲ 17.7	▲ 17.7	▲ 5. 5
ᄯ	全業種	▲ 39. 7	▲ 35. 7	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 45.9	▲ 40.0	▲ 22.7	▲ 19. 1

4. 資金繰りDI

(1) 今期結果

	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
	製造業	▲ 14. 3	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 57. 1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 20.0
前	建設業	0.0	3. 3	7. 2	12. 9	0.0	▲ 10.0	▲ 6. 7	6. 9	▲ 6.7
期	卸売業	0.0	25. 0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0	40.0
比	小売業	▲ 25. 0	0.0	0.0	▲ 13.3	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 37.5	0.0	▲ 6.6
70	サービス業	0.0	▲ 6.6	▲ 7.7	▲ 5. 5	▲ 5. 5	0.0	▲ 17.6	5. 9	5.6
	全業種	▲ 6.9	0.0	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 11.0	▲ 12. 1	▲ 20.0	2. 6	▲ 1.4
前	製造業	▲ 14. 3	0.0	▲ 28.6	▲ 57. 1	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6	0.0
年	建設業	3. 6	6. 6	10. 7	9.6	3. 5	▲ 16.7	▲ 6. 7	▲ 3.4	0.0
同	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	40.0
期	小売業	▲ 37. 5	0.0	▲ 6.3	▲ 6.6	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 37.5	▲ 11.7	▲ 13. 3
比	サービス業	▲ 5.9	▲ 6.6	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ 5.9	▲ 5.9	0.0	5. 5
76	全業種	▲ 11.0	1. 4	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 18.7	▲ 6.7	1.4
((2) 来	朝見通し								·
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9

	業悝	R2. 7-9	KZ. 10-12	K3. 1-3	кз. 4-6	R3. 1-9	K3. 10-12	K4. 1-3	K4. 4-6	K4. 7-9
前	製造業	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 57. 1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 42.9	20.0
年		7. 2	▲ 3.3	▲ 10.7	6.4	▲ 13.8	▲ 23.3	▲ 26. 7	▲ 3.4	▲ 10.0
同	卸売業	▲ 40.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	20.0
期	小売業	▲ 25.0	▲ 21.4	0.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 33.3	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 13. 3
比		0.0	▲ 13.3	0.0	▲ 11. 1	▲ 5.6	▲ 11.8	0.0	▲ 5.9	0.0
	全業種	▲ 9.6	▲ 11.4	▲ 11.7	▲ 10.5	▲ 16. 4	▲ 25.7	▲ 18.7	▲ 12.0	▲ 4.1

5. 従業員(含む 臨時・パート) D I (1) 今期結果

	(I) 77	<u>→11111 / / / </u>								
	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
今期の	製造業	▲ 42.9	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6	0.0
	建設業	▲ 64. 3	▲ 46. 7	▲ 60.7	▲ 51.6	▲ 51.7	▲ 53.3	▲ 46. 7	▲ 55. 2	▲ 60.0
	卸売業	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.0	0.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 20.0
水	小売業	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 66. 7	▲ 60.0	▲ 38.5	▲ 43.8	▲ 47.1	▲ 26.6
準	サービス業	▲ 41. 2	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 22. 2	▲ 27.7	▲ 47.0	▲ 47.0	▲ 70.6	▲ 55. 6
	全業種	▲ 49. 3	▲ 32.8	▲ 44. 2	▲ 43. 5	▲ 41.6	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 54. 7	▲ 45. 2
前年同期比	製造業	▲ 42.9	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 20.0
	建設業	0.0	▲ 10.0	▲ 7.1	9.6	▲ 10.3	▲ 6.7	▲ 3.3	0.0	0.0
	卸売業	▲ 80.0	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 37.5	▲ 14. 3	▲ 18.8	▲ 13. 3	▲ 50.0	▲ 26.6	▲ 18.8	▲ 35.3	▲ 13.3
	サービス業	0.0	0.0	7. 7	▲ 22. 2	▲ 38.9	▲ 41. 2	▲ 29. 4	▲ 17.7	▲ 22. 2
	全業種	▲ 17.9	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 5. 2	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 18. 7	▲ 17.4	▲ 11.0

(2) 来期見通し

	業種	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9
前	製造業	▲ 42.9	▲ 42.9	0.0	▲ 28.6	16. 7	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	0.0
年	建設業	▲ 7.2	3. 4	▲ 3.6	0.0	3. 4	▲ 13.4	6.6	▲ 6.9	▲ 6. 7
同	卸売業	▲ 60.0	25. 0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
期	小売業	▲ 18.8	0.0	▲ 12.5	▲ 26. 7	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 12. 5	0.0	▲ 13. 3
H-	サーヒ゛ス業	▲ 11. 7	▲ 6. 7	▲ 7.7	▲ 22. 2	▲ 44.4	▲ 41. 2	▲ 17.6	11. 7	▲ 16. 7
レレ	全業種	▲ 17.8	▲ 2.8	▲ 5.9	▲ 13. 2	▲ 17.8	▲ 28.4	▲ 8.0	▲ 5.3	▲ 10.9